

clearswift

ARgon

Adaptive Redaction for Email
Powered by Clearswift

クリアスウィフト独自のアダプティブ リダクション技術を搭載したARgon for Emailは、電子メールと添付ファイルの送信を止めることなくポリシーに違反したコンテンツのみを除去し、従来の情報漏洩防止 (DLP) ソリューションにつきものだった業務効率の問題を解決しました。機密情報を確実に保護し、安心して情報共有を行うことができます。

DLPの効果は、製品が持つ正確さとワークフローによって決まります。DLPソリューションの多くは、購入されても実装されないままに放置されてきました。設定があまりにも複雑で、あまりにも多くの誤検出を起こすために、運用上のオーバーヘッドが過剰に発生し、コミュニケーションを阻害し、生産性が低下してしまうためです。

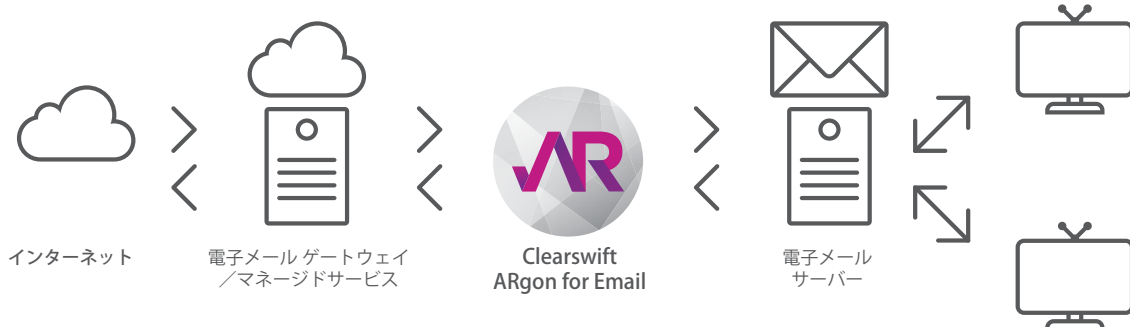
ARgon for Emailは、DLPソリューションがまだ導入されていない環境でも、すでにお持ちのDLPソリューションを補強するためにも使用できます。いずれの場合も、ARgon for Emailはインバウンドとアウトバウンドの双方において次世代情報脅威を除去します。既存のDLPソリューションと併用した場合、既存DLPであれば「通すか止める」だけの対処により業務効率を下げてしまう要因となっていたようなコンテンツでも、ARgon for Emailでは自動的に除去し、誤検出を減らすことができます。

アダプティブ リダクション (Adaptive Redaction) 機能には、次の3種類があります。

- データ リダクション (秘匿化) 電子メールと添付ファイル中の表示コンテンツから、ポリシーに違反している情報を除去します。
- ドキュメント サニタイゼーション 文書に含まれるメタデータや更新履歴などを除去し、望まぬ情報の公開、漏洩を防止します。
- 構造サニタイゼーション 受信した文書からマクロなどのアクティブコンテンツを自動的に検知、除去しますので、脆弱性攻撃プログラムへの感染を防ぎ、標的型攻撃を防御します。

デプロイメント

ARgon for Emailは、電子メールの検疫 (または DLP) サービスと組織内部の電子メールサーバーの間に導入されます。



- ARgon for Emailは、標準のSMTPメッセージ方式を使用していますので、あらゆる電子メール ゲートウェイ ソリューションとの互換性を保ちます。
- 電子メールゲートウェイサービスは、どのベンダーのものでも、オンプレミス/ホステッドにかかわらず使用できます。
- 電子メールサーバーは、Exchange、Lotus Notes、Domino、GroupWiseに対応します。
- 導入前評価検証のためのトライアルは、「サイドカー (横付け)」方式および「直列」方式のデプロイメントにおいて利用可能です。

隔離

検疫サービスとARgon for Emailのコンテンツ分析検査/修正機能が分離されているので、異なる部門にポリシー違反を通知することもできます。

- IT部門には ー 危険なウイルスやマルウェアについて通知
- ビジネス監査部門には ー 機密保持に関する違反行為について通知

クリアスウィフトについて

クリアスウィフトは組織のビジネスクリティカルな情報を保護し、安全なコラボレーションとビジネスの成長の実現を推進する、世界中から信頼を受けている情報セキュリティ企業です。クリアスウィフトの革新的技術は、アダプティブ（適応型）DLP（情報漏洩防止）への迅速な移行をサポートし、ビジネスの阻害要因となるリスクを除去し、組織の機密データの常時100%の可視化を実現いたします。

クリアスウィフトはヨーロッパ、オーストラリア、日本、アメリカに拠点を置き、現在900を超えるリセラーと共に世界各地でビジネスを展開しています。

クリアスウィフト株式会社

〒163-1030
東京都新宿区西新宿3-7-1
新宿パークタワーN30階
tel. 03-5326-3470 (代表)
fax: 03-5326-3001
Email: sales.jp@clearswift.co.jp
Web: <http://www.clearswift.co.jp/>

©2015 Clearswift Ltd. 本内容の無断転載を禁じます。
Clearswiftのロゴ、ARgon for Email、CLEARSWIFT SECURE、CLEARSWIFT SECURE Gateways、CLEARSWIFT SECURE Web Gateway、CLEARSWIFT SECURE Email Gateway、MIMEsweeper、SpamLogic、TRUSTmanagerを含むClearswiftの製品名は、Clearswift Ltd.の登録商標です。その他全ての商標は、各所有者に帰属します。
Clearswift Ltd. (登録番号: 3367495) は英国にて以下の住所で登録されています。: 1310, Waterside, Arington Business Park, Theale, Reading, Berkshire RG7 4SA, England. 記載の製品名および会社名は各社の商標または登録商標です。製品仕様、デザインは予告なく変更することがあります。

ポリシー

ARgon for Emailには既定のポリシーが用意されており、インストール後ただちにリスク低減を実現します。より細やかなレベルやコンプライアンスが必要な場合は、既定ポリシーをさらにカスタマイズすることが可能です。

アダプティブ リダクション機能	デフォルトのポリシー
データ リダクション	送信される電子メールや文書から、PII (欧米の国民健康保険番号、社会保障番号) やPCI DSS関連の情報を除去
ドキュメント サニタイゼーション	ドキュメントプロパティや更新履歴、高速保存によって残ったデータを除去
構造サニタイゼーション	送受信される文書からすべてのアクティブコンテンツを除去

リリースの承認

ポリシー違反防止としてアダプティブ リダクションが除去した情報でも、あえて送信しなければならない場合があります。そのようなときのために、送信者が上司（または承認された管理者、コンプライアンス担当者など）へ送るためのリンクを電子メールに設定することができます。Microsoft Active DirectoryまたはLDAPサービスと統合して、機密情報送信の可/不可を組織間の関係性から判断させる方法もあります。

レポート作成

ARgon for Emailには、標準的な形式のレポートがあらかじめ数種類用意されており、ポリシーが適用された電子メールや添付ファイルの数をレポートするのに使用できます。また、モニターモードで使用し、「ポリシーで定義されたアクション」が取られなかった場合にコミュニケーションが何件影響を受けるかを知ること可能です。これは、システムのトライアル期間中や、はじめに社員教育の一環として導入された場合によく行われます。

特長	メリット
ソフトウェア版、仮想アプライアンス（バーチャルソフトウェア）版、物理的アプライアンス版として納入の3モデル	ソフトウェア版もアプライアンス版も、デプロイメントはわずか数分で完了します。サービスの実装のせいで、数週間にわたって業務に支障をきたすようなことはありません。
検査サービスに依存しない	ARgonはSMTPメッセージを基盤としており、Cisco、McAfee、Symantec、Sophos、Microsoftなどの数多くの製品とシームレスな動作が可能です。
5つのステップだけの簡単なインストール作業：既定のポリシーを使用し、インストールと設定がわずか数分で完了	簡素な購入プロセス、実装、管理サポートにより、総所有コストを最小化。企業の知的財産保護と規制準拠がすぐに実現できます。
メールサーバーに依存しない：Exchange、GroupWise、Lotus Notes、SMTP、POPに対応	事業の発展に伴って最も適切な電子メールセキュリティソリューションを選択する際、お客様の意思決定を阻害する要因とはなりません。現行オペレーション環境の中断を最小限に抑えます。
ディープ コンテンツ インспекション	意図的に隠されたコンテンツや、不注意や誤りによって含まれてしまったコンテンツも見逃しません。また、Excelに埋め込まれたオブジェクトや、Wordの文書中にネストされたコンテンツなどの複雑な文書構造も分析・検査されます。
ハイパフォーマンス	通常のサーバーやvSphereホスト上でも、1時間あたり数千ものメールを処理する能力があり、設備投資コストを抑えるのに有効です。
違反を一掃	業務の流れや生産性を阻害せずに規制や企業コンプライアンスを順守できます。
ビジネスを優先した柔軟な管理	上司がメッセージの事情を考慮し、送信を許可するかどうかを決められるため、ポリシー違反対処による遅延を最小限に抑えることができます。

技術的特長	メリット
暗号化	標準的なSMTPを使用し、TLSによる暗号化に対応。
テキストのリダクション（秘匿化）	テキストのリダクション（秘匿化）は、電子メールの本文（テキストまたはhtml形式）、MS Office 2007以降のWord、Excel、PowerPoint、Open Office Writer、Calc、Impress、またはPDF形式のファイルに対応。
ドキュメント サニタイゼーション	ドキュメント サニタイゼーションは、MS Office 2007以降のWord、Excel、PowerPoint、Open Office Writer、Calc、Impress、またはPDF形式のファイルに対応。
構造サニタイゼーション	構造サニタイゼーションは、html形式の電子メール、MS Office 2007以降のWord、Excel、PowerPoint、Open Office Writer、Calc、Impress、またはPDF形式のファイルに対応。